

神の家族と共にある幸せ！

万代 栄嗣



本には四季の移り変わりがあり、それぞれに違った趣があります。私自身、どの季節も好きなのですが、夏は夏で、好きな理由の一つは、夏を迎えると教会では様々な行事があり、教会に連なる皆さんと共に過ごす時間を、普段以上に与えられるからです。

先週の日曜日には、合同記念会礼拝を持つことができ、並べられたお写真や読み上げられたお名前を通して、たくさんの召された兄弟姉妹たちとの交わりを振り返り、感謝を持って祈ることができました。本当にたくさんの皆さんと出会うことができ、本当にお世話になりました。感謝！の思いが胸いっぱい湧き上がってきました。また、月曜から火曜にかけての1泊2日は、岡山での全国聖会の時が与えられました。各地から集われた300名近い人々と、共に主キリストを讃美でき、語られる御言葉によって強められ、引き上げられ、こんなにも恵まれた兄弟姉妹の交わりの中に置かれていることを、心から喜ぶことができました。木曜日には、学生会キャンプの初日を、若い兄弟姉妹と共に過ごすことができ、これもまた感謝な時でした。台風15号の余波で、最初は曇り空、時には雨も落ちてくる…という状況だったのですが、高知・仁淀川町の河原に降り立った頃から天候は急速に回復。川で泳いだり、“しもなの郷”に移動してからはバーベキューをしたり、野外集会や花火に出かけたり…と、これまた交わりの中での楽しさを満喫。金曜日からは、日本基督教団高砂教会の修養会の講師としてメッセージを語っていますが、ここでは教団の壁を越えて、そこでも濃厚に注がれる聖霊の働きと交わりの恵みをいただいています。まさに、どこに行っても、そこに神の家族がいる、という感じの一週間なのでした。

今、世の中では、何だか人間関係が希薄になり、家族は小さくなり、会社や学校でも周囲の人々との繋がりや弱められ、ちょっと強い関係を構築しようとする、何でもハラスメントの心配をしなければならないような事態です。個人の権利や主張を大切にあまり、誰かと一緒にいることが負担になり、結果的に一人であることにばかり気をとられて“お一人様”の文化が急速に浸透しつつあります。ただ、忘れてはならないのは、聖書によれば、人間はそもそも一人で生きていくようには創られていないということ。ですから、この“お一人様”が快適、と感じるのは本当の幸せかどうか、注意すべきです。さあ、ますます神の家族との交わりを深めてまいりましょう。あなたの人生を彩る、かけがえのないいくつもの魂があなたのすぐそばにいてくれます。感謝しましょう。

rcommend

おすすめ情報

おすすめ



信仰を働かせよ！

■レイモンド・ムーイ著／万代栄嗣訳
ウィズダム出版(1000円)

信仰を実生活の中で働かせる方法をシンプルに、わかりやすくお伝えします。働く信仰を身につけたい方に。

おすすめ



青色のリボン

■がんばるばんど
まんだいえいじ・イチカワユウジ・福岡勝也・森谷強
GEMImpact (1200円)

ライブ録音でがんばるばんどの魅力を満喫。青色のリボンを含む全オリジナル9曲